



『だいこん』大きくな～れ!!



8月30日(月)舟橋村保育所のそら組の子どもたち(年長児)28名が、海老江地内の「ちびっ子農園」で大根の種まきに挑戦しました。子どもたちは教わったとおり、握りこぶしを作って間隔を測りながら、大切に種をまいていました。収穫は11月中旬頃行われます。

9月定例村議会開催



平成22年度補正予算

●一般会計

補正額 1億2,245万6,000円の増額
(累計 15億5,771万1,000円)

〈主な補正〉

- ・J-ALERT (消防庁：全国瞬時警報システム)
伝送及び住民告知システム工事 7,557万9,000円
- ・デイサービスセンタースプリンクラー設置工事 2,331万円
- ・村道改良事業 1,415万6,000円

9月15日(水)～17日(金)、9月定例村議会が開催され、今年度一般会計補正予算など議案4件、平成21年度健全化判断比率及び資金不足比率に関する報告1件を可決承認し閉会しました。

また、明和善一郎、川崎和夫、竹島貴行、嶋田富士夫、野村信夫の各氏から一般質問がありました。概要は以下のとおりです。

一般質問の主なもの

質問 有害鳥獣駆除免許の取得者に対する取得経費の一部支援について

生活環境課長 近年ハクビシンによる農作物被害が増加しており、村民がわな猟免許を取得することは被害防止に有効な手段であると思われる。免許取得に必要な経費助成については今後検討してまいりたい。また各地区でも畑・農作物は自分たちで守るの思いを強く持っていただき、免許取得や組織育成、目撃情報の取りまとめ等にご協力願いたい。

質問 9月4日に実施された防災訓練について(防災訓練の総括と改善点はないか)

総務課長 2次避難場所全体を掌握する現地对策本部は、本部員の役割分担が不明確であったこと等、改善すべき点があった。

県知事も視察された東芦原地区での消雪用井戸を利用した飲料水確保訓練や、小学校グラウンドで行われた生命と財産を守る非常時持ち出し袋の配布等、参加者の災害に対する意識を高めることができた。各種団体との連携についてはそれぞれが積極的な運営で所期の成果を収めているだけだと考えている。

質問 「富山大学との協定」や「まちづくり協議会」設置の成果について

村長 平成20年2月に富山大学と協定を結び、「地域づくり連携会議」を設立した。平成20年度は「ふなはしまつり」の運営をテーマとし、新たな企画運営スタイルを構築した。昨年12月には第4次総合計画をテーマとし、総合計画に対する住民提言をいただいている。今年度も第4次総合計画策定のワーキング部会の開催や、オレンジパーク舟橋の利活用をテーマとした第3回の「まちづくり塾」を開講している。今後も課題毎に住民と行政がともに考え、行動するより良いまちづくりを推進してまいりたい。

質問 子宮頸がんワクチン接種助成について

村長 国や県の予算の状況を見極めながら、平成23年度より、中学生女子へのワクチン接種助成ができるよう前向きに取り組みたい。

質問 今後の除雪体制について

村長 早急に除雪協力業者と打合せを行い、例年より早く除雪計画を策定したい。除雪オペレーターは、道路の形状を把握する等経験も必要であり、村内の人材活用の面からも広報等で除雪協力者を公募する等、万全な体制を整え、今冬季を迎えたいと考えている。

調査票の記入はお済みでしょうか

※十月七日までに提出をよろしくお願いします。

● 国勢調査は、平成二十二年十月一日現在、日本に住んでいるすべての人及び世帯が対象です。

● 平成二十二年国勢調査は、我が国が本格的な人口減少社会となって実施する最初の国勢調査で、日本の未来を考えるために欠くことのできない最新の人口・世帯の実態を明らかにする重要な調査です。

● 調査結果は、さまざまな法令で使われるほか、社会福祉、雇用対策、生活環境の整備など、私たちの暮らしのために役立てられます。

● 記入いただいた調査票は、封筒に入れて封をした上で調査員に渡していただくか、舟橋村に郵送で提出していただけます。

● 国勢調査は、統計法によって、調査票に記入して提出することの報告義務が定められています。

● 国勢調査員をよそおった不審な訪問者や、不審な電話・電子メールなどにご注意ください。

※万一、調査票が届いていない場合は、役場総務課にご連絡ください。

TEL 464-1121



封筒に入れる前に、調査票の記入に誤りがないか、確認をお願いします。



総務省・富山県・舟橋村

国勢調査については、平成22年国勢調査広報サイト「国勢調査 e-ガイド」をご覧ください。

国勢調査 e-ガイド

検索

<http://www.stat.go.jp/data/kokusei/2010/kouhou/index.htm>

入札結果を公表します

お問い合わせ 役場総務課 TEL 464-1121

入札日	名 称	落札業者名	落札金額(税込)
8月31日	舟橋村 J - A L E R T 整備工事	西日本電信電話(株)富山支店	2,467,500円
9月21日	八幡川堤防舗装工事	(株) 森 崎	1,260,000円

災害発生に備え、 防災訓練実施



舟橋小学校グラウンドでは、住民の皆さんが消火訓練を実施。

9月4日(土)、富山県と舟橋村との共催で、富山県総合防災訓練が実施されました。今回の訓練は午前7時、魚津断層帯を震源にM7.3の地震が発生したとの想定で開始。村職員への緊急連絡・緊急招集訓練、消防団・村職員による村内の巡回が行われました。また、住民の皆さんが各地区公民館への避難訓練、舟橋小学校への2次避難の訓練を行いました。2次避難完了後は、舟橋小学校グラウンドでAED(自動体外式除細動器)を使用した心肺蘇生講習や消火器講習等が行われました。参加者は一様に真剣な表情で避難訓練や講習に取り組んでいました。

また、東芦原団地内の公園に新たに設置された「消雪・井戸利用型災害時消火栓・給水システム」を使用した訓練を石井知事が視察され、装置の仕組み等について村職員が説明。実際にポリタンクに給水する等、万が一に備えた対応を確認しました。



村内の巡回終了後、本部に巡回結果を報告



海老江・竹鼻地区の皆さんは海老江会館に避難。その後、消防団員と村職員の誘導で舟橋小学校へ2次避難を行いました。



石井知事は「消雪・井戸利用型災害時消火栓・給水システム」を視察した後、舟橋小学校グラウンドを訪問。非常食の「炊き込みご飯」を試食しました。



恵まれた水と緑に囲まれて…

「舟橋村民健康ウォーキング」開催



金森村長を先頭にオレンジ・パークを出発



銅先生（アピアスポーツクラブ）によるウォーキング前の準備体操。ウォーキング中は明るく楽しく参加者にアドバイスしてくださいました。

白岩川河川公園を歩く一同



8月29日(日)、心身ともに健康な「舟橋村」を目指し、第1回目の「舟橋村民健康ウォーキング」が開催されました。早朝6時15分は子どもたちにとっては早い出発でしたが、村民を中心に約200名が参加。天候にも恵まれ、雄大な立山連峰を仰ぎながら、約4キロのウォーキングを楽しみました。

今回、コースとして利用したのは、6月に完成したばかりの「しらいわがわ」コース。オレンジ・パーク舟橋を発着点とし、京坪川・細川・白岩川の水辺空間を巡り、心身ともにリフレッシュできるよう整備されたコースを歩きました。親子や夫婦など家族での参加も多く、爽やかな夏のひとときを過ごしました。



好評配布中！

舟橋村ウォーキングマップ

今回のコース「しらいわがわ」のほか、村内全4箇所のウォーキングコースを一冊にまとめた「舟橋村ウォーキングマップ」を役場、図書館、舟橋会館にて配布しております。どなたでもご自由にお持ちになれますので、健康づくりにぜひお役立てください。

竹嶋甚古さん(舟橋)

交通栄誉章受賞

平成12年4月から「上市区域交通安全協会舟橋支部長」を務める竹嶋さん。この度、財団法人日本交通安全協会会長より「交通栄誉章緑十字銅章」を受賞されました。竹嶋さんは、平成6年7月から交通指導員としても活躍。長きにわたり地域交通事故防止に貢献されています。

また、現在は「中新川地区防犯協会舟橋支部長」としても活躍され、地域の安全活動にも尽力されています。



交通事故のない安全な村づくりに向けて



9月21日(火)～30日(木)までの10日間、秋の交通安全運動が行われました。運動初日となった21日早朝には、交通安全村民大会が開催され、期間中の事故防止に向け、交通安全宣言等が行われました。また、同日夕方



交通安全母の会を代表し宮田会長が「交通安全宣言」を行いました。



白山神社(舟橋)前で行われた啓発活動。

には、舟橋白山神社前で、『舟橋村交通安全母の会』『交通安全協会舟橋支部』の皆さんによる交通安全街頭PRが行われ、帰路に就くドライバーにチラシ等を配布。安全運転を呼びかけました。

第30回 舟橋村文化祭

期日 平成22年10月30日(土) 午前11時半～午後5時

10月31日(日) 午前9時～午後5時

会場 舟橋会館

内容 作品展示(サークル・個人作品)、サークル発表、食品販売等

講演会(31日) 演題 ～命を支えるということ～

「がんばらない、けどあきらめない」

講師 鎌田 實(かまたみのる)氏

(諏訪中央病院名誉院長、チエルノブイリ連帯基金理事長)

個人作品展示
募集中!!

10月15日(金)まで

お問い合わせ先 教育委員会 TEL 464-1121

舟橋村総合計画審議会 「ワーキング部会」開催

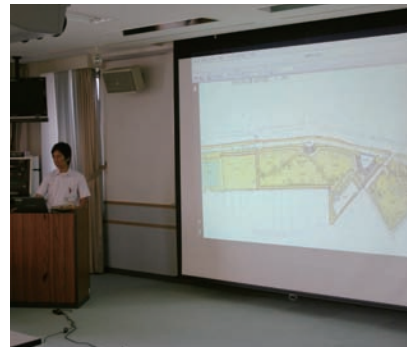


作業は現状分析からスタート。村がもつ「魅力」や「問題点」をまとめ、各部会で課題解決に向けた施策や主要事業などを検討します。



平成23年度からスタートする第4次総合計画の策定に向け、6月に開催された「舟橋村総合計画審議会」。村の現状を分析し課題解決策や目指すべき将来像等について提案を行う作業部会「ワーキング部会」が発足しました。公募により選任された村民の皆さん6名、役場職員6名の計12名が「子育て・教育・保健医療・福祉」等について検討作業を行う「安心部会」、「村の活性・文化スポーツ・商工業・農業」等について検討作業を行う「活力部会」に分かれ、現状の村がもつ魅力や課題から、各分野で目指すべき村の将来像を検討します。現在、各分野ごとの検討作業が行われており、今年11月までに審議会への提案がまとめられます。

「オレンジパーク舟橋」運用 改善プロジェクト開始！



平成20年2月に、富山大学と地域づくり連携協定を締結して発足し、今回で第3回目を迎える「ふなはしまちづくり塾」が舟橋会館で開催されました。今回のテーマは「オレンジパーク舟橋」の運用改善について。勉強会では「公園建設の意味と住民参加で広がる利活用の多様性」について講義が行われ、住民参加型の公園づくりの先進的な事例を紹介。また村職員からは「オレンジパーク舟橋」が抱える現状の課題や、建設された経緯などが参加者に説明

されました。

参加者からは「春のお花見時期はたくさんの方が訪れ、飲食を楽しんでいた。今後は色々な催しを考えてみてはどうか」や「木陰ができるような木を植樹したり、子供が遊べる遊具を増やせば親子連れが増えるのではないか」といった活発な意見交換が行われました。今後は、ワークショップ形式で公園の利活用について検討が行われ、より親しまれる公園を目指した提言をまとめることになっていきます。



皆さんいつまでもお元気で

村では毎年「敬老の日」の前後に、高齢者慰問事業を実施しています。

9月16日(木)、今年米寿(88歳)を迎えられた白井利雄さん(舟橋)、村木文子さん(舟橋)、古田ユキエさん(竹鼻)、保谷 勝さん(竹内)の4名のお宅を訪問。金森村長から、富山県知事からのお祝い状が伝達されました。

また、傘寿(80歳)を迎えられた方々には各地区の民生委員の皆さんが村からのお祝い品をお届けしました。



いよいよ開催！

スポレクとやま2010

「ユニカール大会」



※駐車場が少ないため、
お車での来場はご遠慮
ください。

大会の主な日程について

10月17日(日)

8:45 ～ 開会式・アトラクション
【場所：舟橋中学校】

10:00 ～ 競技（予選リーグ）開始
【場所：舟橋小学校・舟橋中学校】

13:40 ～ 決勝トーナメント
【場所：舟橋中学校】

16:00 ～ 表彰式
【場所：舟橋中学校】

（※競技開始以降は予定時間です）

都道府県ユニカール大会 参加チーム数

都県名	参加チーム数
青 森 県	5チーム
秋 田 県	11チーム
茨 城 県	2チーム
栃 木 県	6チーム
群 馬 県	8チーム
東 京 都	2チーム
神 奈 川 県	4チーム
三 重 県	7チーム
滋 賀 県	6チーム
奈 良 県	1チーム
広 島 県	2チーム
香 川 県	3チーム
福 岡 県	2チーム
富 山 県 (舟橋村を除く)	11チーム
舟 橋 村	10チーム

国内最大の生涯スポーツの祭典「第23回全国スポーツ・レクリエーション祭」(スポレクとやま2010)がいよいよ開幕を迎えます。舟橋村では、10月17日(日)に「ユニカール大会」が開催されます。県外チーム「59チーム」、県内チーム「11チーム」、村内チーム「10チーム」、合計80チームが参加。5チームずつの16リーグに分かれ、リーグ戦が行われ、上位2チームが決勝トーナメントに進出。ユニカール日本一を決定します。青森県から福岡県まで全国13都県から大勢の選手が訪れます。皆さん是非会場でユニカール大会を盛り上げましょう！



村内からは10チームが出場します。舟橋会館では17日の本番に向け、練習会が行われています。出場する各チームの皆さんは、ストロンを狙い通りにコントロールする練習をしたり作戦を練ったりと試合に向け調整を行っています。皆さん頑張ってください！

スポレクに向けユニカール練習会



きときと君バッジを贈ろう！

スポレク参加者にプレゼントしようと「きときと君」バッジ作りが行われました。参加した子どもたちは、きときと君にかたどった色とりどりのフェルト生地を丁寧に切り抜き、真剣な表情でバッジを作っていました。バッジは300個作成され、当日参加者に贈られます。

舟橋文化スポーツクラブ

“バンドリー” 講座カレンダー (10月)

講座名	対象	日	時間	場所	参加費(いずれかを選択)	
ふれあいバドミントン (小学3年生以下は親同伴)	親子・一般	7日(木)・14日(木) 21日(木)・28日(木)	19:30～21:00	舟橋小学校体育館	200円/回	500円/月
エアロビクスダンス	中学生以上	1日(金)・8日(金) 15日(金)	19:30～20:30	舟橋会館ホール	300円/回	1,000円/月
やさしい少林寺	小学生以上	6日(水)・13日(水) 20日(水)・27日(水)	19:30～20:30	舟橋中学校格技室	200円/回	500円/月
パワーヨガ	中学生以上	6日(水)・13日(水) 20日(水)	19:30～20:30	舟橋会館ホール	300円/回	
アフタヌーンエアロビクス	一般	5日(火)・19日(火)	11:30～12:30	舟橋会館ホール	300円/回 (託児1人200円)	
おわら踊り	一般	7日(木)・28日(木) 14日(木)・21日(木)	13:30～14:30	舟橋会館大広間 舟橋会館ホール	100円/回	
フラダンス	一般	6日(水)・20日(水)	10:00～11:00	舟橋会館ホール	300円/回	
ユニカール	小学生以上	2日(土)・9日(土) 30日(土)(16:00～)	15:00～17:00	舟橋会館ホール	無料	
キンボールスポーツ	小学生	2日(土) 9日(土)・30日(土)	14:30～16:30	舟橋小学校体育館 舟橋中学校体育館	100円/回	
	中学生以上	2日(土) 9日(土)・30日(土)	17:00～18:30	舟橋小学校体育館 舟橋中学校体育館	100円/回	
キッズスポーツ教室	年中・年長児	6日(水)・13日(水) 20日(水)・27日(水)	17:00～18:00	舟橋小学校体育館	1,500円/月	
Jr. テニス	小学4～6年生	2日(土)・9日(土) 16日(土)・23日(土)	16:00～18:00	舟橋村テニスコート	1,000円/5回	

〈お問い合わせ先〉▶バンドリー事務局(舟橋文化スポーツクラブ/舟橋中学校体育館内)

月・木 10:00～14:00 TEL・FAX 464-1456 (留守時、転送になります)

▶教育委員会 月～金 8:30～17:00 TEL 464-1121

10月31日(日)に行われる文化祭では、バンドリー恒例の野点、飲料販売を行います。

皆さん是非お越しください。

野点……300円 飲料……100円

◆ ご入会特典 ◆

会員証の提示で…

■ 回数券利用で「舟橋会館トレーニングルーム」2時間200円が半額になります。なお、保険加入のみの団体は割引対象にはなりません。

■ 「ナカムラスポーツ」さんにて5,000円以上お買上げ10%引き。

■ 「河本スポーツ」さんにて1,000円以上お買上げ10%引き。

■ 「焼肉からしし」さんファーストドリンクサービス。(1グループ全員)

■ 「ほおずき」さん 650円以上飲食の方にソフトドリンクサービス。

5名様以上でご利用の方に一口生ビールプレゼント。

※特典スポンサーさま募集中! (交渉中!)

H22年度会員募集!!

■ H22年度年会費

- 一般会員 3,000円
- 小中学生会員 1,500円
- 未就学児会員 750円
- 賛助会員 10,000円～

※ 20%OFF 割引会員↓↓↓

◎ 一般会員含む同居家族2名以上の会員

◎ バンドリー加入団体に所属する個人会員

※上記割引はいずれかでのみの適用とします。

■ H22年度保険料(スポーツ安全保険)

- 中学生以下 600円
- 高校生以上 1,600円
- 65歳以上 800円

※加入が原則です。65歳以上は800円と1,600円のどちらかを選択できます。

↑スポーツ安全保険は、バンドリー所属団体以外で加入されたものでは保障されませんのでご注意ください。

介護保険あれこれ

高額医療・介護合算制度について

平成20年4月から始まった制度で、医療と介護の両方から保険給付を受けている世帯の負担を軽減するためのものです。

世帯で同じ医療保険〔国民健康保険・長寿医療（後期高齢者医療）・社会保険〕に加入している被保険者ごとに計算した一部負担金と、世帯員の介護保険の一部負担金を合算し、1年間（毎年8月～翌年7月）の合算額が、基準額を超えた金額が申請により支給されます。

（注）医療保険の高額療養費や介護保険の高額介護サービス費などを差し引いた後の金額です。

入院・入所時の食費・居住費、差額ベッド代などは対象となりません。

（例）世帯全員が住民税非課税で、医療保険と介護保険で合計50万円としたら、50万円－31万円（基準額※）＝19万円が支給されます。

（※基準額は、加入している医療保険や世帯員の年齢等により多少異なります。）

詳しくは、役場医療保険担当課にお問い合わせください。

◆10月の保険料（65歳以上の方）

- ・特別徴収 第4期（10月の公的年金支払い時に天引きされます。）
- ・普通徴収 第4期（11月2日納期限）

●お問い合わせ先

中新川広域行政事務組合 介護保険課
TEL (076) 464-1316

職場でのトラブル等でお困りのみなさんへ

—相談・あっせんは無料、秘密は厳守—

富山県労働委員会では、労働者（正社員、パート社員、派遣社員など）と使用者との間で起きた、解雇や賃金問題など、労働条件に関するトラブルの解決をお手伝いするため、あっせんを行います。

経験豊かなあっせん員が、労働者と使用者の言い分を聞いて、早期の解決をめざします。

手続きは簡単で、無料です。労働者・使用者のどちらからでも、お気軽にご相談ください。秘密は、厳守します。

◆お問い合わせ先 富山県労働委員会

◆場所及び時間

富山県庁東別館 4階（富山市新総曲輪1-7）
月から金（休日除く）8:30～17:15

◆電話番号 076-444-2172

特別養護老人ホームふなはし荘では
次の要領で職員を募集します。

◎職種及び人員

○介護職（正規職員）若干名

平成23年3月卒業見込みで介護福祉士資格取得見込者
○相談員職（正規職員）1名

平成23年3月卒業見込みで社会福祉士資格取得見込者

◎採用予定日

平成23年4月1日

◎募集要項

平成22年10月15日（金）までに履歴書を提出
してください。（郵送可）

選考日程等詳細については応募者に後日連絡します。

◎応募・お問い合わせ

特別養護老人ホームふなはし荘 酒井

電話 076-146219888

行政相談週間と
定例行政相談所開設

総務省では、行政相談週間（10月18日（月）～24日（日））として一日合同行政相談所を開設するなど、各種行事を全国一斉に実施します。

当村でも、次のとおり定例行政相談所が開催されます。

登記、年金、保険、福祉、道路、窓口サービスなど役所の仕事について、困っていることや知りたいことなどがありましたら、この機会にご遠慮なくご相談ください。

相談は無料で、秘密は守られます。

- 日 時 10月19日（火）午後1時30分～4時
- 場 所 舟橋会館 2階相談室
- 相談受付 行政相談委員 山岸 克彦

このほか、総務省富山行政評価事務所でもご相談に応じています。

総務省 富山行政評価事務所 行政相談課
〒930-0856

富山市牛島新町11-7 富山合同庁舎5階
TEL 0570-090110 FAX 076-442-8646

※ PHS、一部の直収型電話サービス、IP電話などは、つながらない場合があります。ご利用の電話機がつかない場合は、076-431-1100 におかけください。

後期高齢者医療被保険者証の 「臓器提供意思表示シール」を 設置しています

臓器移植に関する法律の改正により、移植医療に対する理解を深めていただくことができるよう、医療保険の被保険者証に臓器提供の意思表示ができるようになりました。後期高齢者医療被保険者証の裏面に「臓器提供意思表示シール」を貼り付けることにより臓器提供の意思表示ができます。「臓器提供意思表示シール」は生活環境課窓口にて設置しています。ご不明な点については、下記にお問い合わせください。

- 臓器提供意思表示シールに関するお問い合わせ
 - ・富山県後期高齢者医療広域連合 TEL 465-7502
 - ・舟橋村役場 生活環境課 TEL 464-1121
- 臓器移植に関するお問い合わせ

(社)日本臓器移植ネットワーク
フリーダイヤル 0120-78-1069
(携帯電話から) TEL 03-3502-2071
ホームページ <http://www.jotnw.or.jp>

平成23年度学生募集 普通課程

富山県技術専門学院

本学院は県立の職業能力開発校です。30歳以下の高等学校卒業者を対象とした2年制の普通課程では、自動車整備科、メカトロニクス科、電子情報科の3科の学生を募集します。

『後期入学選考』

出願期間 平成22年11月29日(月)～12月9日(木)

選考日 平成22年12月17日(金)

詳細は当学院へお問い合わせください。

富山市向新庄町1丁目14番48号

TEL 076-451-8840

<http://www.gisen-toyama.ac.jp/>

裁判員 制度

～まもなく名簿記載
通知を発送します！

☆裁判員候補者名簿ができるまで

裁判員候補者名簿は、市区町村の選挙管理委員会が選挙人名簿からくじで無作為抽出した名簿を基に、全国の地方裁判所で作成されます。

裁判員候補者名簿に登録される人数は、予想される裁判員裁判対象事件の数などによって毎年変動しますが、平成23年分の名簿に登録される人数は、全国で約31万6,000人です（有権者全体に占める割合は、約330人に1人）。

☆裁判員候補者名簿記載通知について

平成23年の裁判員候補者名簿に登録された方には、本年11月中旬に名簿に登録されたことの通知（名簿記載通知）をお送りします。この通知は、来年2月ごろから平成24年2月ごろまでの間に裁判所にお越しただき、裁判員に選ばれる可能性があることを事前にお伝えし、あらかじめ心づもりをしていただくためのものです。この段階では、まだ具体的な事件の裁判員候補者に選ばれたわけではありませんので、すぐに裁判所にお越しただき必要はありません。

また、名簿記載通知と併せて調査票をお送りします。この調査票は、裁判員候補者の方の事情を早期に把握し、調査票のご回答の内容により、明らかに辞退が認められる場合等には裁判所にお越しただきことのないようにして、裁判員候補者の方々の負担を軽減するためにお送りするものですので、お尋ねする項目に当てはまらない方は、返送していただく必要はありません。

辞退の申し出ができる時期や期間等に何らの制限を設けているわけではありません。

この調査票で辞退を申し出なかった場合でも、実際の事件の裁判員候補者に選ばれた際にお送りする質問票で辞退を申し出ていただくことも、又は裁判の当日（選任手続時）に辞退を申し出ていただくことも可能です。

裁判員制度にご理解、ご協力をお願いします。

国民年金からのお知らせ

こんなときには 届出が必要です

国民年金は、日本に住む20歳以上60歳未満のすべての人が加入しなければなりません。届出は加入する時だけでなく、被保険者種別が変わったときにも必要です。もし、届出されなかった場合、年金額が少なくなったり受け取れない場合もありますので、必ず届出をしましょう。

届出が必要なとき	異動の内容	持参するもの	届出先
20歳になったとき（厚生年金や共済年金加入者を除く）	第1号被保険者となります。	・印鑑（本人自署の場合は不要）	役場窓口
退職したとき（厚生年金や共済年金加入者の場合）	第2号被保険者から第1号被保険者になります。（第3号被保険者に該当する場合を除く）	・印鑑（本人自署の場合は不要） ・年金手帳 ・離職日が分かる書類	役場窓口
配偶者に扶養されていたが、配偶者が厚生年金、共済年金を辞めたとき	第3号被保険者から第1号被保険者へ	・印鑑（本人自署の場合は不要） ・年金手帳	役場窓口

ほけんだより

◆ 健康診査・教室・予防接種等のお知らせ ◆

行 事	対 象 者	実施期日	受 付 時 間	場 所	備 考
特 定 健 診 及 び 後 期 高 齢 者 健 診 (医療機関健診)	40歳以上の舟橋村国民健康保険加入の方 75歳以上の方	期間は、 10月30日(土)までです	- 受診券及び保険証をご持参ください - 中新川郡の指定された医療機関で受診できます - 受診する際は電話等で予約するようにしてください - 舟橋村国民健康保険以外(各会社の健康保険組合等)の方も受診できます。詳細は、それぞれの健康保険組合等からの案内をご覧ください		
1歳6～7か月児 歯 科 健 康 診 査 むし歯予防教室	10、11月の1歳6～7か月児健診対象の方 - フッ素塗布希望の方	10月4日(月)	午後1:10～1:40	舟 橋 会 館	- 対象の方にはご案内します - 母子健康手帳、問診用紙をご持参ください - 歯をみがいてきてください
ちびっこひろば	生後3か月以上のお子さんとその養育者の方	10月8日(金)	午前9:30～10:00	舟 橋 会 館	随時参加できますので、お問い合わせください
乳幼児健康診査	3～4か月児のお子さん 1歳6～7か月児のお子さん	10月14日(木)	午後1:00～1:30	舟 橋 会 館	- 対象の方にはご案内します - 母子健康手帳、健診票をご持参ください
子 育 て 相 談 (担当：心理相談員)	相談を希望される方	10月14日(木)	午後1:30～3:30	舟 橋 会 館	随時参加できます。個別相談の場ですので、お気軽にお越しください
母 乳 育 児 相 談 (担当：助産師)	相談を希望される方	10月14日(木)	午後1:30～3:30	舟 橋 会 館	随時参加できます。個別相談の場ですので、お気軽にお越しください
ポリオ予防接種	生後3か月以上90か月未満で、2回終了していない方	10月15日(金) 10月21日(木)	午後1:00～1:30	舟 橋 会 館	- 対象の方にはご案内します - 母子健康手帳、予防票をご持参ください
結 核・肺 検 診 (胸部レントゲン撮影等)	40歳以上の方で今年度まだ受診していない方				- 受診券及び保険証をご持参ください - 舟橋村国民健康保険以外(各会社の健康保険組合等)の方も受診できます。詳細は、それぞれの健康保険組合等からの案内をご覧ください *詳細は、「伝言板」をご参照ください
①特 定 健 診 ②後 期 高 齢 者 健 診 ③40歳未満の健診 (集団健診)	①40～74歳の舟橋村国民健康保険加入の方 ②75歳以上の方 ③40歳未満の方	10月20日(水)	午前9:00～10:00	舟 橋 会 館	
五 歳 児 健 康 診 査	平成17年7月～9月生まれのお子さん	10月22日(金)	午後1:00～1:30	舟 橋 会 館	- 対象の方にはご案内します - 母子健康手帳をご持参ください
三 歳 児 健 康 診 査	平成19年6月生まれのお子さん	10月28日(木)	午後1:00～1:30	上市町保健福祉 総合センター	- 対象の方にはご案内します - 母子健康手帳、健診票等をご持参ください
胃・大 腸 検 診	職場や医療機関で受診する機会がなく、今年度まだ受診していない方	11月18日(木)	午前8:00～9:00	舟 橋 会 館	10月中に配布される受診券をご持参ください - 受診券がない方も受診できますので、お問い合わせください
乳房・婦人検診			午後1:00～2:00		
子宮がん施設検診	20歳以上の方で希望される方	村から郵送された受診券を使用します。手元に受診券がない方は、生活環境課窓口に取りに来てください		県内の婦人科病院 (県立中央病院と 富山大学附属病院 を除く)	本人負担 頸部1,500円 頸体部2,200円 *節目(20・25・30・35・40・45・50・55・60歳)、70歳以上の方は無料です
肺・胃・乳房がん 施 設 検 診	肺・胃：40歳以上の方で希望される方 乳房：30歳以上の方で希望される方	村から郵送された受診券を使用します。手元に受診券がない方は、生活環境課窓口に取りに来てください		「かみいち総合病院」 「済生会富山病院」	本人負担 肺：胸部X線500円、喀痰800円 胃：2,000円 乳房：40歳代(2方向)1,500円 40歳代以外(1方向)1,000円 *節目(40・45・50・55・60歳)、70歳以上の方は無料です 乳房については、30・35歳も節目対象となります *詳細については、生活環境課(464-1121)にお問い合わせください
B C G 予 防 接 種	生後3か月～6か月未満で、結核にかかっていないお子さん				- 中新川郡の指定された医療機関にて接種します - 県内のかかりつけ医療機関でも接種を受けることは可能です。詳細は、生活環境課までお問い合わせください - 乳児訪問時や転入時にお渡しした各予防接種の接種券、予防票をご持参ください - 接種券や予防票のない方は、生活環境課に取りに来てください
麻 し ん 風 し ん 混 合 予 防 接 種 (麻しん・風しん予防接種)	第1期：生後12か月～24か月未満で、麻しん(はしか)・風しんにかかっていないお子さん 第2期：小学校入学前の1年間にあるお子さんで、麻しん・風しんにかかっていないお子さん 第4期：高校3年生に相当する年齢の方で、麻しん・風しんにかかっていない方				
三種混合予防接種	生後6～90か月未満で、I期初回3回、追加1回を終了していないお子さん				

伝言板

特定健康診査、
結核・肺検診は
お済みですか？

今年度まだ受診されていない方は、集団検診または指定された医療機関で受診しましょう。

日程等については、「ほけんだより」(12ページ)をご覧ください。

★受診券について

(1) 結核・肺がん検診の対象となる方(今年度まだ受けていない方)には、10月中旬に受診券を配布します。受診券を開封し、ご確認ください。

(2) 40歳以上の舟橋村国民健康保険に加入している方には、特定健康診査の受診券は春に配布されています。

(3) 受診券が、届かなかった方、または手元にない方は、役場生活環境課(電話 464-1121)までご連絡ください。

高齢者インフルエンザ予防接種

インフルエンザは、毎年秋

～冬季に流行を繰り返しています。本年もそろそろ流行する時期を迎えました。また、昨年より、新型インフルエンザの出現などインフルエンザの種類も多様化しています。

このインフルエンザを予防する方法の一つとして予防接種があります。村では、65歳以上の方を対象に予防接種料金の一部を助成しています。(非課税世帯の方は、全額助成です)

対象

・65歳以上の村民の方(65歳の誕生日を迎えている方)
・60歳以上65歳未満で、心臓や腎臓、呼吸器に重い病気のある方(身体障害者手帳をお持ちの方)

接種回数

1回

実施期間

平成22年10月1日(金)～

12月28日(火)

接種場所

中新川郡の指定医療機関

接種方法について

接種対象の方に、接種券と予診票を郵送します。接種方法など詳細は、封筒に同封されている説明書をお読みください。ご不明な点などございましたら、生活環境課(電話 464-1121) 保健師まで連絡してください。

※インフルエンザ予防接種は全年齢を対象としますが、高齢者以外の予防接種は予防接種法に基づかない任意の予防接種となります。高齢者以外で接種を希望される方は、各自で医療機関にお問い合わせください。

日本脳炎予防接種

平成17年に重篤な副反応のため、積極的勧奨を差し控えていた「日本脳炎」の予防接種の新ワクチンが開発され、接種が再開されました。

- (1) 第2期(9歳以上13歳未満)の接種が可能になりました。
- (2) 第1期(3歳以上7歳6か月未満)の間に接種機会を逃した方への特例措置として、第2期(9歳以上13歳未満)の間に、不足分の回数の接種を受けていただくことが可能になりました。(例：①初回2回終了されているお子様は、追加1回分を接種します。②初回1回終了されているお子様は、追加2回分を接種します。③1回も接種していないお子様は3回分接種します)

詳細、ご不明な点などは、役場生活環境課(電話 464-1121) 保健師までお問い合わせください。

新型インフルエンザ
ワクチン接種の助成

国は、新型インフルエンザについて引き続き再流行の危険性が続いていること、重症化等の可能性があることを踏まえ、まん延予防のため予防接種を推奨しており、低所得者の費用軽減を目的に、非課税世帯の予防接種費用の助成を行います。対象の方は、予防接種を受けられる前に、役場で申請を行い証明書の交付を受けてください。また、接種は中新川郡の指定医療機関で受けてください。詳細は、役場生活環境課(電話 464-1121) 保健師までお問い合わせください。なお、高齢者インフルエンザ予防接種の対象の方は、郵送された接種券が証明書の代わりになりますので、申請の必要はありません。



と どう はる き
登 藤 遥 生くん
(東芦原)



い け だ じゅん き
池 田 潤 紀くん
(竹鼻)



ほり うち はな の
堀 内 華 乃ちゃん
(東芦原)



ふじ た かい り
藤 田 海 璃くん
(東芦原)

9月に
1歳6～7か月児
健康診査を受けた
お友達

舟橋中学校 創校60周年を祝う

舟橋中学校が創立して、本年60年を迎えました。これを記念して、記念式典等が行われます。

日 時／平成22年 10月23日(土)

記 念 式 典 午後1時～
記念コンサート 午後1時50分～
於 舟橋中学校体育館

☞ 村民の皆さん、どうぞ、ご自由に鑑賞(無料)ください。
特に、申し込み手続きはいりません。

舟橋中学校同窓会総会 午後3時40分～
祝賀会 午後4時10分～
於 舟橋会館

☞ 同窓生の皆さん、ぜひ、参加を!!
参加の申し込みをお待ちしております。

* お問い合わせ先

舟橋中学校同窓会(舟橋中学校内) TEL 076-464-1425



こんにちは 図書館です

新着図書

*一般書

もちもち、ふわふわ米粉の蒸しパン
—小麦粉・卵・乳製品ゼロ— 家の光協会
原子炉時限爆弾
—大地震におびえる日本列島— ダイヤモンド社
身の回りの有害物質徹底ガイド
—買わない使わない増やさない—
パット・トーマス

*小説・エッセイ

チベットのラッパ犬	椎 名 誠
ストーリー・セラ	有 川 浩
浦からマグノリアの庭へ	小 野 正 嗣
おしんの遺言	橋田壽賀子

児童書

自転車の大研究	谷田貝一男
ともだち	木 坂 涼
おつきさまとちいさなくま	アンドレ・ダーハン
10 びきのかえるのあきまつり	仲 川 道 子

その他多数新着図書あります。

ヘルスボランティアと一緒に歩きませんか

村内健康ウォーキング

日 時 10月14日(木) 午前9時出発
(雨天中止の場合 15日(金)に実施予定です)
集合場所 舟 橋 会 館 前
コース 古海老江コース (約4 km 40～50分間)
持ち物 タオル、帽子、お茶

*現地集合で、申込みは不要です。

- お問い合わせは、各地域のヘルスボランティア
または生活環境課 (電話 464-1121) 保健師まで

TEL・FAX 463-5831

開館時間 平 日 10:00～19:00 (11月～3月は10:00～18:00)
土・日 10:00～17:00

休館日 月曜日・祝日・毎月最終木曜日・蔵書点検日

おはなし会

●イソップの会

10月16日(土) 午後2時より 2階談話室

●ちっちゃなちっちゃなおはなし会

10月10日(日)・10月17日(日)・10月24日(日)

午前11時より 1階絵本コーナー

●おすすめの一冊●

ふるさとなりわい物語

著者 遠藤 直 孝

国民読書年の今年7月、小・中・高生を始め、広く県民に読書を通じて、ふるさとの文学や富山の魅力、先人の知恵を知っていただくために、富山県教育委員会が、「すすめたいふるさととやま100冊の本」を発刊した。

その表紙には、舟橋村発行の絵本「カモシカ図書館」、青木新門著の「納棺夫日記」、国松俊英著の「理科室から生まれたノーベル賞 田中耕一ものがたり」、宮本輝著の「螢川」、新田次郎著の「劔岳 点の記」、小沢昭巳著の「とべないホテル」が載っている。

そして、それら100冊の本の紹介の筆頭が「カモシカ図書館」であることが、また嬉しい。

それでは、その他のいくつかを紹介します。

「草刈り十字軍」「富山の昔話」「藤子・F・不二雄」「黒部の太陽」「転生回廊聖地カイラス巡礼」「沈黙の森」等ですが、そうそう氷見市出身の、京浜工業地帯の生みの親「浅野総一郎」を描いた「九転十起の男」もあるし、もう一つ、砺波市出身で、30年程前に若くして癌で亡くなった井村医師の「飛鳥へ、そしてまだ見ぬ子へ」は、死の宣告を受けながらも患者のために死力を尽くし、そして死の直前に、幼い長女飛鳥と、自分の死の前にはまだ生まれて来ない我が子、妻、そしてお世話になった人々に、感謝とお礼と自分の思いを書き残した本である。

さて、おすすめの一冊は遠藤直孝氏の「ふるさとなりわい物語」である。

遠藤直孝は昭和23年富山市生まれで、昭和59年の「立山と黒部の昔ばなし」等著書も多い。

この本は、富山県ゆかりの売薬、銅器職人、和紙すき、猟師、漁師について、その道の経験豊かなプロに話を聞いて、その「なりわい」を書いたものである。

中学生向きかもしれないが、気軽に読んでみてください。

2010 第64回 読書週間

10月27日(水)～11月9日(火)

標語 「気がつけば、もう降りる駅」

平成22年10月 ごみ収集日表

ごみ収集を次のとおり実施しますのでご確認ください。

日	月	火	水	木	金	土
					1 燃やせるごみ	2
3	4 燃やせるごみ	5 プラスチック製 容器包装	6 燃やせるごみ	7 燃やせないごみ	8 燃やせるごみ	9
10	11	12 プラスチック製 容器包装	13 燃やせるごみ	14 びん・缶	15 燃やせるごみ	16
17	18 燃やせるごみ	19 プラスチック製 容器包装	20 燃やせるごみ	21 燃やせないごみ	22 燃やせるごみ	23
24	25 燃やせるごみ	26 プラスチック製 容器包装	27 燃やせるごみ	28 びん・缶 ペットボトル 紙製容器包装	29 燃やせるごみ	30
31	11/1 燃やせるごみ	2 プラスチック製 容器包装	3	4 燃やせないごみ	5 燃やせるごみ	6

※ごみの分別方法は「家庭ごみの出し方」でご確認ください。

※11日(月)「燃やせるごみ」の収集はありません。

●お問い合わせ：生活環境課 TEL 464-1121

・奥村 大介
村上 ゆうこ

・松本 裕
佳風斗

・井上直人
未俸

・松田 渉
康生

・舟橋 舟橋
竹内




「とやま環境フェア2010」の開催について

水と緑に恵まれた富山県の豊かな環境を守るとともに、よりよい環境を創造するため「とやま環境フェア2010」が以下のとおり開催されます。お問い合わせの上ぜひご来場ください。

◆日時 平成22年10月30日(土) 午前10時～午後5時
31日(日) 午前10時～午後4時

◆場所 富山県産業創造センター(高岡テクノドーム)
高岡市二塚322-5 TEL 0766-26-5151

◆内容 展示、実演、販売、環境スタンプラリー等

お問い合わせ先

(財)とやま環境財団 富山市安住町7-18 TEL 076-431-4607

・稲村 トシ子
舟橋

・野越 外枝
古海老江



【おめでた／おしあわせに／おくやみ】欄について
広報ふなはしの「おめでた／おしあわせに／おくやみ」欄は、プライバシー保護のため、ご本人・ご家族からの依頼があった方のみ掲載しております。掲載を希望される方は、届出の際に窓口で申し出てください。

10月納税

国民健康保険税 4 期分
後期高齢者医療保険料 4 期分
普通徴収分
水道料

村の人口 (9月1日現在)	
前年同月	
人口	3,037 (+10) 2,973
男	1,490 (+7) 1,448
女	1,547 (+3) 1,525
世帯数	974 (-1) 960
()は前月比	

▼いよいよ今月17日(日)にスプレックとやま2010「ユニカール大会」が舟橋中学校・舟橋小学校で開催されます。青森県から福岡県まで全国各地からたくさんのお客さんが来村されます。僅か1日ですが、全国の皆さんとの交流を今から楽しみにしています。

さて、富山を訪れる県外選手に「富山のお土産は何がお薦めですか?」と尋ねられた場合に備え、どう答えようかと考えていました。ホタルイカに白エビにますの寿司、かまぼこ、たぐさんの名産品がある中でやはりインパクトがあるのは「黒作り」! 以前、県外在住の親戚が富山に遊びに来た際、喜んで買っただけのことを思い出しました。私は「黒作り」をお薦めしたいと思います。皆さんなら県外選手に何をお薦めされますか?

編集後記